

令和3年度事業計画並びに収支予算

【事業計画】

1. 植物防疫推進事業

(1) 農薬の安全使用及び適正防除の推進

県が実施する植物防疫行政及び植物防疫事業に参画し、関係機関と連携を図りながら、それぞれの役割分担のもとに、農薬の安全使用や適正防除を推進する。

- ① 農薬適正販売・使用研修会の共催
- ② 農薬管理使用アドバイザー認定委員会、岩手県病害虫・雑草防除指針作成会議などへの参画。
- ③ 県植物防疫事業に関する検討会議、試験研究会議等への出席。

(2) 植物防疫に関する調査研究

農薬試験等に関連した病害虫の発生態と防除法を研究し、得られた知見を県研究センターや病害虫防除所へ情報提供をする。

(3) 植物防疫に関する研修会及び講習会の開催

- ① 岩手県植物防疫関係者技術研修会の開催
- ② 専門研修会の開催 県、中央会、全農、JA、農薬販売会社等の要請に応じて技術指導を行う。

(4) 航空防除及び一般防除の推進

- ① 岩手県無人ヘリコプター推進協議会の活動を支援
- ② 産業用無人ヘリコプターオペレーター連絡協議会の活動を支援

2. 農薬試験事業

岩手県内に発生する病害虫及び雑草を防除する新農薬の薬効試験並びに作物残留試験など実用化に関する圃場試験や、登録農薬の現地における普及展示や適応性を検証する。

(1) 農薬等受託試験事業

日本植物防疫協会・日本植物調節剤研究協会・農林水産航空協会その他関係団体から依頼された農薬等の各種試験を受託する。受託した試験は当協会で実施するとともに、委託試験運営要領に基づき、県試験研究機関に委託する。

(2) 農薬展示圃設置事業

新薬剤等の適正な使用と普及を図るため、農薬の展示圃を設置し、運営事務を担当する。展示圃調査業務は岩手県に委託する。

3. 図書販売事業

- (1) 「いわての農作物病害虫図鑑」、「いわての農作物雑草図鑑」の販売
- (2) 岩手県編集の病害虫・雑草防除指針等の増刷・販売
- (3) 日本植物防疫協会の出版物（農薬概説等）の斡旋